



ご挨拶



札幌保護観察所 主任官 鈴木 美帆

札幌市西区保護司会の皆様には、日頃から多大なる御尽力をいただき、心より感謝申し上げます。

最近、様々なことがデジタル化し、考えさせられることがあります。私の学生時代は、SNSが普及し、人との連絡手段は、基本的にはSNSでした。今になってふとそのときの文面を読み返してみると、言葉足らずであったり、表面的な言葉だったり、これでよく相手とコミュニケーションができていたな、と気付かされることがあります。

思い返してみると、学生時代にかけて印象に残っている言葉や、感情的になって人とぶつかった記憶は、SNSの文面上ではなく、直接その人と対峙したときのものが多いです。また、社会人になってからは、同世代の気軽に話せる人と、直接、会って話す機会そのものが減り、画面上だけでは満たされない、寂しさを感じることもありました。時間をかけて文章を考えて相手に伝えることも、大切なことだと思いますが、その一方、人と会って話すことは、文面だけでは味わうことのできない、その場の雰囲気からくる温かみや、相手側からその瞬間の思いを受け取ることもできるのかもしれない。SNSでの連絡がコミュニケーションの主流となった現代においても、対面で会って思いを伝えることは大切にしていきたいなと身をもって実感しています。

だからこそ、保護司面接がオンライン面接ではなく対面で行われていることや、社会を明るくする運動の街頭啓発なども、人と対面で関わることの意義があるのだろうと感じています。人と人が会う機会それ自体が貴重であり、デジタル化された社会に生きる人々にとって必要な時間になっているのだと思います。

今後も、主任官として精一杯務めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

新年交礼会を開催

令和8年2月4日、ホテルヤマチにて札幌市西区保護司会 新年交礼会を開催しました。

札幌保護観察所 渡邊一仁所長、同鈴木美帆主任官、札幌西更生保護女性会白川榮子会長、村上文章西区長とともに、新年を祝うことができました。今年のお楽しみ企画は、琴似分区が担当でした。クイズやビンゴで大いに盛り上がりました。新任保護司の皆さまも、明るい雰囲気ですべて保護司会に打ち解けられたのではないのでしょうか。

今後とも皆さまのお力添えを、よろしくお願いいたします。



第75回“社会を明るくする運動”作文コンテスト

今年度は西区内5つの小・中学校から、合計63作品の応募がありました。受賞者は次のとおりです。（敬称略）

【小学生の部】

- 札幌地方推進委員会 優秀賞
札幌市立発寒南小学校 6年 越後谷 暁人 「社会を明るくする運動」
- 札幌地方推進委員会 優秀賞
札幌市立発寒南小学校 6年 松坂 蒼之 「挨拶で人は明るくなる」
- 札幌市西区長賞
札幌市立発寒南小学校 6年 中川 結生 「犯罪・非行がなくなるには」
- 札幌市西区保護司会会長賞
札幌市立発寒南小学校 6年 長町 美桜 「犯罪を犯した人が社会に戻るには」
- 札幌西更生保護女性会会長賞
札幌市立発寒南小学校 6年 鈴木 菜結 「助け合う心・思い合う心」
- 札幌市西区保護司会 奨励賞
札幌市立発寒南小学校 6年 高田 奏 「犯罪、非行、そして」
- 札幌市西区保護司会 奨励賞
札幌市立発寒南小学校 6年 村上 蒼介 「小さな親切で作る明るい社会」
- 札幌市西区保護司会 奨励賞
札幌市立発寒南小学校 6年 山内 咲江 「明るい未来をみんなで作ろう」



来年度も
たくさんの応募
お待ちしております。



【中学生の部】

- 札幌地方推進委員会 優秀賞
札幌市立発寒中学校 1年 及川 凜々花 「ひとりにさせないためには」

札幌刑務所 施設見学研修



令和7年9月25日、札幌刑務所にて施設見学研修を行ないました。コロナ禍以前は様々な施設を訪れていましたが、今回は6年ぶりの開催となりました。保護司が16名、札幌西更生保護女性会から5名、合計21名の参加がありました。刑務官からの説明を受け、施設内を見学することができました。また、同所に併設されている刑務作業製品展示場にも立ち寄りしました。

今回初めて参加した保護司も多く、実際に足を運び目で見ることで、有意義な研修となりました。



第2回・第3回 地域別定例研修



令和7年11月20日、西区民センターにて第2回地域別定例研修、令和8年2月4日ホテルヤマチ2階桃山の間にて第3回地域別定例研修が開催されました。

いずれも札幌保護観察所の鈴木美帆保護観察官を講師にお迎えし

・第2回「報告書の書き方」

・第3回「転居・旅行手続きについて」

をテーマに、実践を交えて分かりやすくご講話いただきました。今後の活動に役立つ内容で、大変参考になりました。

更生保護研究大会

令和7年10月24日、札幌市教育文化会館大ホールにて、令和7年度北海道・道央ブロック更生保護研究大会が開催されました。

表彰に先立ち「幸せな人生を送る鍵～愛で満ち、愛の使い道を教える～」とのテーマで金子耕式氏の講演が行われました。西区保護司会では、金子講師の著書を4冊購入いたしました。

サポートセンターにて貸出し可能ですので、ぜひご一読ください。

また、受表彰された皆さまは次のとおりです。おめでとうございます。



受表彰者（敬称略）

【法務大臣表彰】

前鼻 守（西野分区） 柳 孝一（山の手分区）

【更生保護法人全国保護司連盟理事長表彰】

津田 美雪（八軒分区）

【北海道地方更生保護委員会委員長表彰】

齋藤 友貴彦（西町分区）

【北海道地方更生保護委員会委員長感謝状

（内助協力者・すずらん賞）】

荒木 まゆみ（琴似分区・荒木隆志保護司の配偶者）

【北海道地方保護司連盟会長表彰】

荒木 和子（琴似分区） 荒木 志朗（琴似分区）
篠原 佳代（西町分区） 川原 絹江（西町分区）
湊 典子（西町分区）

【札幌保護観察所長表彰】

桑島 純枝（山の手分区） 森谷 昌子（山の手分区）

【札幌保護観察所長感謝状（内助功労者）】

廣田 節子（西町分区・廣田 博保護司の配偶者）

【札幌市安全で安心なまちづくり功労者表彰】

國田 洋治（発寒分区） 澁谷 重義（西野分区）

おめでとうございます



発寒分区の活動紹介

【ハツキタハロウィーン】



令和7年10月26日、発寒北商店街主催のイベントにて、ハロウィーンの仮装姿で参加の皆さんにお菓子やリーフレットを配布し、社会を明るくする運動や更生保護に関する啓発活動を行いました。



【模擬裁判体験】

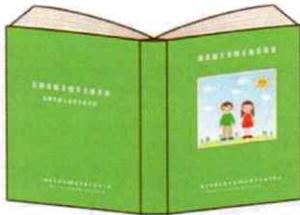


令和8年1月8日、札幌市資料館にて、小中学生対象の模擬裁判体験を開催しました。当日はあいにくの猛吹雪でしたが、保護司7名を含む17名が参加し有意義な体験となりました。



頭の体操クイズ

素晴らしい物語（良い展開がある）
を読みながらするゲームって何？



【編集後記】

今年は「丙午（ひのえうま）」の年回り。馬は古来より神様の乗り物とされ、福を運ぶ存在とされています。私たち保護司会も、時代の変化に対応しつつ、安心で明るい社会の実現に向けて、駆け抜ける馬のように活気ある一年になりますように。そして、更生保護という変わらぬ使命に向け、皆さまの日々の更生保護活動が、万事ウマくいく一年になりますよう、お祈りしています。

詳しくは、[西区保護司会ホームページ](#)で！

西区保護司会



【西区事件数】（令和8年1月31日現在）

保護観察事件（合計16件）

- ・ 保護観察処分少年 (1号) 4件
- ・ 少年院仮退院者 (2号) 3件
- ・ 刑務所仮釈放者 (3号) 2件
- ・ 保護観察付執行猶予者 (4号) 7件

生活環境調整事件（合計33件）

- ・ 刑務所在所者 32件
- ・ 少年院在院者 1件



【今後の主要行事予定】

令和8年度西区保護司会定期総会
4月15日（水） 於：西区民センター